

(様式6-3)

研修等 報告書

平成 30年 8月 2日

三田市議会議長 様

私は、研修等報告書を下記のとおり提出します。

会 派 名	市民の会	代表者	美 藤 和 広	印
		議員名		
参加者氏名	印			
講演会等研修名	第15回全国地方議員交流研修会			
研修事項	講演会：トランプ政権から浮かび上がる日本の現状と課題 舟山康江氏 分科会：○地域経済の現状と課題、打開の道 ～第4次産業革命・不可避の地域経済大再編～			
日 時	平成30年7月25日（水曜日）～平成30年7月26日（木曜日）			
場 所	遊学館：山形県山形市緑町1丁目2-36			
所 見	講演会： トランプ政権の特徴から今までの日米間の関係見直しの時期である点を前提に、農業政策を中心に、安倍政権の課題をきれいにまとめた講演であった。地方議会として、二代表制の一翼として、議会が本来のチェック機能を発揮し、提案型の議会なることがこれからの地域活性化の柱となる、そう確信できた。 沖縄の基地問題も問題提起があり、横須賀の議員からも、基地に対する課題が述べられた。北谷町の町長から、基地が無くなった地域の開発による地域活性化の実例が示され、経済効果も提示された。 分科会： 第4次産業革命と地域活性化。AI・IoT・ICTを活かし、ドイツのように国全体が一つの工場のような地域網が、これからの地域活性の基本となることが、地域活性につながる。 他市（綾瀬・瀬戸・鈴鹿・福山・筑紫野）の事例や状況を聴き、三田の4Gの通信をみたネットワークの課題を感じた。インフラ強化に取り入れ、市全体を連携できる仕組みが必要であり、ICT技術を含め市役所と市域の全体の技術向上が重要である。これからも積極的に訴えていきたい。			
添付資料	・プログラム ・講演資料 舟山参議院議員 ・第3分科会出席予定者 ・技術革新が労働に与える影響について ・地元経済を創りなおす ・神奈川県綾瀬市経済の現状と課題			

6 添付書類（写真・問題提起資料）

資料は全て、檜田議員報告書に添付

第 15 回全国地方議員交流研修会 in 東北

2018 年 7 月 25 日～27 日

プログラム

7 月 25 日 (水)

全体会合

山形市：遊学館 大ホール

名刺交換会

ホテル 山形グランドホテル3階 白鳥の間

7 月 26 日 (木)

分科会 (遊学館)

第 1 分科会 / 2 階 学習室

第 2 分科会 / 2 階 第 5 研修室

第 3 分科会 / 3 階 特別会議室

第 4 分科会 / 3 階 第 1 研修室

全体会合 (2 階第 5 研修室)

7 月 27 日 (金)

東日本大震災被災地現地視察